

令和6年度事業計画に基づく取組実績

法人整理番号	8	名称	公益財団法人さいたま縁のトラスト協会
--------	---	----	--------------------

1 経常利益の対前年度増の目標達成に向けた取組実績（令和6年度）

(千円)

目標の概要		R2	R3	R4	R5	R6		R7	
		実績	実績	実績	実績	計画	実績	前年度増減額	計画
会費や寄付金収入の増加により、前年度決算よりも300千円赤字幅を圧縮させる。		経常収益 30,358	32,464	34,124	33,246	35,457	34,747	1,501	36,855
		経常費用 32,398	33,625	35,869	33,991	36,357	35,201	1,210	37,155
		経常利益 -2,040	-1,161	-1,745	-745	-900	-454	291	-300

取組項目	具体的な取組内容	収支		
		計画	実績	計画との乖離
会員（個人・法人）の確保	協会ホームページや広報誌（グリーンアルファ）の内容の充実や、各保全地の特長を活かした魅力的なイベントの開催（13回以上）を通じて、新規会員の獲得や継続会員を増加させ、会費収入の確保を図る。 (会員数) 令和6年度末目標 1,440人 令和6年度末実績 1,387人	収益 4,250	4,045	-205
		費用 0	0	0
		利益 4,250	4,045	-205
取組項目	具体的な取組内容	収支		
寄附金の確保	協会の寄附金収入の大半を占める企業及び団体に対する働き掛けとして、法人団体の会合等で縁のトラスト運動への協力要請（3か所以上）を積極的に行う。 (企業、団体からの寄附件数) 令和6年度末目標 20件 令和6年度末実績 18件	計画	実績	計画との乖離
		収益 650	761	111
		費用 0	0	0
		利益 650	761	111
取組項目	具体的な取組内容	収支		
		計画	実績	計画との乖離
		収益		0
		費用		0
		利益 0	0	0

法人による自己評価

目標である「会費や寄附金収入の増加により、前年度決算よりも300千円赤字幅を圧縮させる。」に対して、寄附金収入は約21万円の増、会員費収入は約31万円の増となり、令和6年度の決算では赤字幅が291千円圧縮され、ほぼ目標を達成できたものと考えている。

2 DXの推進等による生産性向上や経営効率化、サービス向上の目標達成に向けた取組実績（令和6年度）

目標の概要

DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進することにより、事務処理の効率化、事務的経費の削減を図る。

目標達成に向けた取組実績（令和6年度）

取組項目	具体的取組内容	取組による効果	
		目標	実績
ペーパーレス化の推進	資料等について、紙管理から電子ファイル管理への転換を進め、コピー使用量の削減を図る。	コピー使用量（枚数） 対前年度比 3%減 (費用削減効果 6,000円)	コピー使用量（枚数） 対前年度比 5.9%増 (対前年度削減額 7,794円)
取組項目	具体的取組内容	取組による効果	実績
キャッシュレス化の推進	会費納入について、協会ホームページや会費納入通知で、インターネットバンキングの活用を積極的に周知する。	インターネットバンキング 利用件数 30件 (費用削減効果 5,000円)	インターネットバンキング 利用件数 6件 (費用削減効果額 1,218円)
取組項目	具体的取組内容	取組による効果	実績

法人による自己評価

WEB会議の導入等により事務処理の効率化が図ることができた。

また、文書開示請求という特殊要因があるにもかかわらず、DXの推進による経費の削減が図られている。

なお、目標達成に向けた取り組みである「ペーパーレス化の推進」と「キャッシュレス化の推進」の実績は、目標未達成となっていることから、目標達成に向けた今後の取組を徹底していく。